

発言No.  
8

受付No. 14

令和 2 年 11 月 19 日  
10 時 11 分 受付

## 一般質問発言通告書

議席番号 9番

氏名 野藤 薫

答弁を求める者  
(○をつける)

市長  教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1. アフターコロナを見据えた浜田市の課題について

全国的に、新型コロナ感染の第3波に突入している状況だ。島根県は全国的に見ても患者数が少ないので、密で無い事の結果かも知れない。将来は衣食住など、生活様式も変化が予想される。

##### ① 公立幼稚園統合（案）について

令和5年度から、3園を1園に統合し、教育環境の充実を図るとある。市全域からの通園となると、更なる幼稚園の魅力化が必要だと思うが、ご所見を伺います。

##### ② サンビレッジ・浜田スケート場について

コロナ感染症拡大の影響により文化・スポーツ施設の運営や目標達成が厳しい。公共施設再配置実施計画の方針が出ているが、その後の状況を伺います。

##### ③ 特定地域づくり事業について

人口急減地域に対し地方移住促進の為、新たに成立した法律ですが。この法律に基づいた事業協同組合が、海士町に続き浜田市で設立された。国や県・市の財政的な支援もあり効果が期待されている。この事業について所見を伺う。

#### 2. 汚水処理人口普及率について

① 市街地下水道の整備計画が進んでいるが、令和元年度の浜田市の汚水処理人口普及率は48.1%だ。普及率を上げる為に独自の施策が必要だと思うが、所見を伺う。



発言No.

9

受付No.

19

令和 2年 11月 19日

10時 30分 受付

## 一般質問発言通告書

議席番号 6番

氏名 柳楽 真智子

答弁を求める者  市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長  
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1 公民館のコミュニティセンター化について

##### (1) 住民周知について

- ① 現在、具体的なコミュニティセンター化の具体的な内容はどこまで（誰に）伝わっているのか伺います。
- ② 先般示されたスケジュールでは、1月から住民周知を始めるとのことですが、どのような単位で説明会を行うのか伺います。

##### (2) 地域の取組について

- ① コミュニティセンターは、まちづくり組織の中の一部という位置付けと考えてよいのか伺います。
- ② コミュニティセンター化は、住民主体のまちづくりを目指すものだと認識していますが、来年4月から始めるために、地域住民からは今後どのように取組めば良いか戸惑い、不安の声を聴いています。今後地域の皆さんはどういう取組を進めればよいのか伺います。

##### (3) 職員配置と待遇について

- ① コミュニティセンター職員は、センター長1名と主事2名とされています。これまでの公民館職員としての役割だけでも大変なご苦労があったと思いますが、コミュニティセンター化されればもっと負担は大きくなります。そのような状況の中で人員の確保ができるのか不安に感じていますが、見通しは立っているのか伺います。

- ② センター長や主事は会計年度任用職員の扱いとなるようですが、業務が増えるのにその報酬で職務に見合っているのか、また、まちづくりコーディネーターの報酬はどうなるのか伺います。
- ③ 部会報告の中でも、市職員退職者の任用などを含む人材確保に努めることとありました。地域の中でも行政経験者の配置を望む声があります。この点についてのご所見を伺います。

#### (4) 運営費について

- ① コミュニティセンターの運営費は、これまでの公民館運営費と同程度なのか伺います。

### 2. 子どもを守る体制整備について

#### (1) 児童虐待について

- ① 児童虐待件数は年々増加しています。いじめと同様に認知度が高まったことも影響しているかもしれません、逆に考えると、まだ表に出ていない虐待があることも推測されます。浜田市での児童虐待の現状について伺います。
- ② 児童虐待防止の取組を行う民間組織がありますが、そのような組織との連携や支援はどのようにされているか伺います。

#### (2) いじめ防止の取組について

- ① いじめ防止標語のステッカーを全小中学校に配布されてから6年以上経過し、新鮮味も薄れてきたのではないかと心配しております。また、今年の8月には心の教育に取り組まれた、大阪の大空小学校の元校長、木村先生の講演会が予定されており、大変楽しみにしておりましたが、コロナの関係で延期となりました。多様性を認める社会が望まれていますが、現在のいじめの現状について伺います。

#### (3) 放課後児童クラブについて

- ① 現在、直営と民営の放課後児童クラブがありますが、放課後児童クラブ内で問題が発生した場合の対応は、どのように行われているのか伺います。
- ② 雲城小学校から放課後児童クラブまでの距離は長く、保護者も心配されています。子ども同士がじゃれあったりしている姿を見ると、車で近くを通るときは、飛び出すのではないかと心配することもあります。できれば学校の近くで場所を確保することが望ましいと考えますが、移転と今後の安全確保対策について伺います。

発言No.

10

受付No. 12

令和2年11月19日

9時56分 受付

## 一般質問発言通告書

議席番号 15 番

氏名 芦谷英夫

答弁を求める者  
(○をつける)

市長  教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長  
農業委員会会长 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨 1

#### 1、市の元気づくりに向けた新たな施策について

- ① 特定地域づくり事業協同組合の設立など新たに取り組まれるが、さらに業を起こし雇用をつくる、DMO地域が連携して観光を振興する母体づくり、先進地で取り組まれている地域商社事業、石見神楽で地域を活性化する母体づくりなどが必要であるが、その考えはどうか。
- ② 開府400年事業など周年事業は、交流人口や関係人口の増加、市の元気づくりに向け、市として一定の評価がされているが、1921年の浜田駅開業から令和3年に100年を迎えるが、その記念事業の取り組み、市の活性化に向けた関連事業の実施、関係先への働きかけなどの取組の考えはないか。

#### 2、高度情報化の推進など新たな学校教育の推進について

- ① GIGAスクール構想が進められ、児童生徒1人1台のタブレット端末が配備され、環境や条件の整備、機器の配備など整備状況、支援員の配置、教職員への研修などが予算化され進められているが、現在の状況、年度末を見通した状況はどうか。これからやるべき課題をどのようにとらえているのか。
- ② 学校給食の公会計化が進められている。浜田市では検討から実施に移す段階にあるが、現在の取り組み状況はどうなっているのか。

#### 3、新型コロナウイルスの支援施策について

- ① 中小企業者等応援給付金、ひとり親世帯臨時特別給付金など、市独自の支援策を講じているが、新型コロナウイルス対策本部として、対象事業者数や対象者数に対してどの程度行き届き、対象事業者や対象者の事業立て直しや生活再建に役立っているのか、一連の支援策についてどう評価しているのか。
- ② コロナ禍で売上げが激減した事業者、雇止めになった人、収入が大幅に減少した家

庭などがあるが、年越しや新しい年を控え、支援が必要となっており、新たな制度の構築、追加の支援などが必要ではないか。

#### 4、雇用を守りつくる施策の推進について

- ① 有効求人倍率が悪化しており、雇用対策を最重要課題として取組む必要があるが、その構えはどうか。リーマンショック時のように、市として雇用相談推進体制をつくる必要があるのではないか。
- ② 令和3年4月から障がい者の法定雇用率が改められるが、市の状況と対応はどうか、民間企業への働きかけなど具体的にどのように進める考えか。

—以上—

発言No.

受付No.

17

令和2年11月19日

10時17分受付

## 一般質問発言通告書

議席番号 1 番

氏名 三浦大紀

答弁を求める者  
(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長  
 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1 公共空間の有効活用について

まちのにぎわい再生や生活環境向上の鍵となる様々な社会活動の充実のためには、公共空間の使い方、つくり方が鍵と考える。どのような視点でその計画を立て、事業推進がなされているのか、以下質問する。

##### (1) 基本的な考え方について

- ① 公共空間およびそこで行われる活動をどのように捉えているか。
- ② 公共空間の利用促進のためにどのような事業を実施しているか。

##### (2) 市街地整備の方針と事業実施状況について

- ① 都市計画策定および事業管理をどのようなチーム・プロセスで推進しているか。
- ② 「回遊性の確保」による効果と、その推進のための具体事業の進捗はどうか。
- ③ 「公園・広場の整備」による効果と、その推進のための具体事業の進捗はどうか。
- ④ 新型コロナウィルス感染症による道路占用許可の緊急措置における市内飲食店への影響はどうか。

以上



発言No.

12

受付No.

21

令和 2年 11月 19日

10時 48分 受付

## 一般質問発言通告書

議席番号 3番

氏名 西川 真午

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

### 1. 公園整備について

(1) 浜田市の公園の整備計画と進捗について

① 浜田市都市計画マスタープランの公園・緑地の方針に基づく、公園の整備計画とその進捗状況について問う。

(2) 今後の浜田市に必要な公園整備について

① 子どもたちの遊び場としての公園整備の考え方について問う。

② 浜田市を魅力あるまちにするための、今後の公園整備の考え方について問う。

### 2. 歴史文化保存展示施設について

(1) 整備計画等策定支援業務委託について

① 委託業者との契約金額と契約内容について問う。

(2) 複合施設としてのあり方について

① 複合施設の形態について、『機能を統合した複合化』と『施設別の複合化』の2つの考え方を示したが、これについて市の見解を問う。



発言No.

13

受付No.

10

令和 2 年 11 月 19 日  
9 時 26 分 受付

## 一般質問発言通告書

議席番号 2 番 氏名 沖田真治

答弁を求める者 (○をつける) 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長  
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1 通学路の安全対策について

##### (1) 通学路等緊急安全対策事業について

① 平成 24 年度から令和元年 11 月 7 日時点での危険箇所件数は、総数 339 件あり、内訳は対策済 224 件、対策予定 52 件、検討中 32 件、実施中 13 件となっており、対策済の割合が 71.4% となっているが、令和 2 年時点の対策予定件数、検討中、実施中、対策済の割合について伺う。

② いずれの要望も緊急性があるものだと思うが、事業着手の優先順位の基準について伺う。

##### (2) 浜田市通学路交通安全プログラムについて

① 市教育委員会の役割として安全教育の推進とあるが具体的な取組内容、学校に対して指導などを行っているのか伺う。

② プログラムの構成員は、行政関係、公安委員会及び学校関係で構成され、地域で見守り活動をされている地域住民のかかわりがない様に思える。見守り活動をされている地域住民の意見は、どのような形で反映されているのか伺う。

## 2 新しい学習指導要領について

### (1) 周知について

- ① 小学校は令和2年度から、中学校は令和3年度から始まる新しい「学習指導要領」やタブレット端末の導入など学校教育が大きく変わろうとしている。保護者は趣旨・内容を理解しておく必要があるが、コロナ禍で内容を理解し話し合いの機会となる、PTA総会をはじめクラス懇談会など、保護者が集まることを中止せざるを得ない状況のため、学校、PTA組織だけでは内容を十分に周知しきれない状況である。行政の協力が必要であると思うが、保護者への周知について考えを伺う。
- ② 社会に開かれた教育課程の実現のためには、地域の方々の力添えが必要であり、保護者同様に趣旨・内容を理解してもらう必要があると思うが、地域住民への周知についての考えを伺う。

発言No. 14

受付No. 16  
令和 2 年 11 月 19 日  
10 時 12 分 受付

## 一般質問発言通告書

議席番号 4 番 氏名 村武 まゆみ

答弁を求める者  市長  教育長  監査委員 選挙管理委員会委員長  
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1. 浜田市協働のまちづくりについて

##### (1) (仮称) まちづくりセンターについて

浜田市の協働のまちづくりを推進していく上で、(仮称) まちづくりセンターの内容がまちづくりを進めていくのに大きい役割を持つと考える。

- ① 公民館職員や公民館利用者から 4 月以降 (仮称) まちづくりセンターになったら、どのような運営方法になるのかわからないと不安な思いを聞く。現在、どのように公民館職員へ説明をされているか伺う。
- ② まちづくりコーディネーターについて、社会教育主事講習修了者など、まちづくりを支援できる方を現在の各自治区に机を置いて配置するということだが、特に浜田自治区はまちづくりにおいて課題も多く、必ずしも担当コーディネーターの得意分野でない支援も出てくる可能性がある。しっかりと支援をするための方策について伺う。

#### 2. 高校魅力化コンソーシアムについて

令和 2 年度の施政方針の中にもあったが、今年度中に高校魅力化コンソーシアムの立ち上げされるということであった。

- ① 現在の進捗状況を伺う。
- ② 今年度コンソーシアムが設立され、来年度以降どのように進めていくのか今後の計画について伺う。

### 3. スポーツ支援について

#### (1) 陸上選手の三浦龍司選手の応援について

来年開催の東京オリンピック出場の期待がかかる浜田市出身の陸上の三浦龍司選手に向けて、浜田市を挙げて応援をしたいと思うのは、私だけではないと思う。

① 三浦選手は国府小学校、浜田東中学校を卒業し、浜田市を離れ京都の高校に進学し、高校時代も素晴らしい活躍をされた。大学に入ってからは全国でもトップクラスの選手が出場するホクレンの大会において 3000m 障害で日本歴代 2 位の記録を樹立され、素晴らしい活躍をされている。今まで市としてどのような応援をされてきたのかを伺う。

② 今後オリンピックの出場が決定したら、どのような応援を考えているのかを伺う。

#### (2) フットサルチーム「ポルセイド浜田」について

① ポルセイド浜田は前身の HNT の設立当初から地域に根差したチームつくりを理念とされ、フットサルで浜田を元気にしたいと進んで来られ、現在は日本フットサル F リーグにおいて頑張っておられる。過去に先輩議員、同僚議員が一般質問をしているが、ポルセイド浜田へのような支援をされているか伺う。